



戸田市クラウドファンディング

戸田第一小学校 開校150周年記念

「いのちの音楽会」 プロジェクト

音を紡ぎ、命の尊さを想う
AI時代の「心」を育む
音楽会を開きたい…



戸田第一小学校 開校150周年記念

「いのちの音楽会」プロジェクト

150年という学校の長い歴史を振り返ることを機に、全校児童に投げかけたい

「いのちがつながるということ」「いのちを尊び、育むということ」



プロジェクトを企画する
社会的背景や理由

地球環境や世界情勢が大きく変化する中で、自然災害や戦禍に巻き込まれ、多くの尊い命が失われる出来事が続いています。予測困難なこれからの時代においても、命の価値を理解し、尊重しようとする姿勢は、人間にとって欠かすことのできない大事な素養であると言えます。学校の150年という歴史を振り返る中で、それぞれの時代で命が生まれ、受けつられてきたことを児童が感じ取り、自らのこれからの人生や、命について考えるきっかけとなる機会を設けることができないかと考えました。

音楽の力で
子供達の「心の琴線」を
震わせる

音楽には人の心を揺さぶり、高める力があります。「命」の尊さを感じ取ることでできる音楽に出合い、自らの歌声で表現する音楽会、あるいは「命」をテーマにたくさんの歌を手掛けるプロ・ミュージシャンのコンサートなど、音楽を通して「心の琴線」を震わせ、真心から「命の価値」について考えることができる機会を設けたいと考えました。

歌を通して思い描く
インクルーシブな
社会の実現

音楽は、国境を越え、年齢や性別を超え、様々なハンディキャップを超えて、人々が心を通わすことができる世界共通の言葉です。自分との「違い」をもつ様々な人々の存在に気づき、理解を深めることができる歌に取り組む中で、すべての人にとってWell-beingな共生社会をめざす、「心の礎」をつくっていきます。

子供達自らの力で
音楽会をつくり上げる
音楽PBLを実現する

子供達が自分たちの力で音楽会をつくり上げることや、プロミュージシャンと共に創るコンサートを開くことを究極の目標とした、PBL（課題解決型学習）を実施します。どのように表現すれば、聴きにきてくれた人々の心をつかみ、自分たちの思いや意図を的確に伝えることができるのかを、児童一人一人が意識し、主体的、協働的に探究する活動を展開していきます。



戸田第一小学校 開校150周年記念

「いのちの音楽会」プロジェクト

音を紡ぎ、命の尊さを想う
AI時代の「心」を育む3つのアプローチ



児童がつくった歌詞による
「戸ー小いのちの歌」
プロ作曲家への作曲依頼



命の尊さや生きる喜びについて
児童が思い思いの歌詞をつくり、
プロの作曲家に依頼してオリジ
ナルの150周年記念ソングを
つくります。
(依頼費用：30万円)

プロ・アーティストを招聘した
「いのちのコンサート」の開催



命について考えることができる
曲を歌うプロ・アーティストを
学校へ招聘し、児童と共に歌う
「いのちのコンサート」を全校
児童を対象に開催します。
(招聘費用：40万円)

子供達が自らプロデュースす
る「いのちの音楽会」の実施



生きることの意味や家族や友人
との絆、感謝をテーマにした歌
を各学年が取り上げ、子供達が
自ら企画、運営する「いのちの
音楽会」を実施します。
(実施費用：10万円)